

子どものための国際 NGO セーブ・ザ・チルドレン
子どもたちの栄養補助を重要視
石巻市・東松島市の簡易給食へ、補助食品の提供を開始
野菜ジュース、ゆでたまご、ハンバーガー、おにぎり

子どもたちのための国際 NGO、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(理事長:上野昌也/理事・事務局長:渋谷弘延、以下 SCJ)は、6 月より、宮城県の 石巻市、東松島市において、簡易給食への補助食品提供を開始します。

SCJでは、5 月 10 日～5 月 31 日の期間、岩手県釜石市の幼稚園、小学校、中学校の計 19 校に、簡易給食への補助食品の提供を実施しました。

簡易給食が続き、子どもたちの十分な栄養の確保が課題と言われる中、少しでも栄養価の高いものを、そして子どもたちに給食の楽しさを提供したいという思いから、補助食品の提供を行っているものです。



6 月からは、宮城県石巻市、東松島市へ、補助食品の提供を開始します。給食センター等と綿密な協議を重ね、ニーズや条件に応じ、仕入れ支援や、食品提供、配送など、SCJ が調整し進めている給食支援です。SCJ が長年ご支援をいただいております。釜石市給食支援で提携している株式会社ファミリーマートをはじめ、カゴメ株式会社の協力により、夏休みが始まる 7 月 21 日まで実施を予定しています。

給食支援の概要

【対象】 宮城県石巻市立の幼稚園・小学校・中学校 計 54 ヶ所、約 1 万 4,000 食

【内容】 野菜ジュース 6/3 を皮切りに週 1 回(平日)

【対象】 宮城県石巻市立の幼稚園・小学校・中学校 計約 54 ヶ所、約 1 万 4,000 食

【内容】 野菜ジュース、惣菜パン/おにぎり 7/2・9・16(土曜、振替授業実施日)

【対象】 宮城県東松島市立の小学校・中学校 計 14 ヶ所、約 4,000 食

【内容】 野菜ジュース、惣菜パン/おにぎり、ゆでたまご 6/3 を皮切りに週 1~2 回

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、従前より準備を進めていた国内災害対策に基づき、震災翌日に緊急チームを立ち上げました。13 日には千葉県旭市で、震災 5 日後の 16 日には宮城県仙台市に最初の「こどもひろば」を開設。当初からの予定どおり、今後も 3 年の中長期的支援活動を継続してまいります。